

2022 年 4 月 30 日

2021 年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名 Nomad Art ノマドアート

代表者・役職名 氏名 代表 成清 北斗

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

「おやこ・de・アート展 2017-2019 アーカイブ」in 立川 申請時:2021 年度「おやこ・de・アート展」in 立川(仮)

2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

アーティストの社会実践と地域文化の振興を目的に、若手アーティストやクリエイターによって 2015 年設立。これまで主に多摩地域において多様な市民を対象としたアートプロジェクトなどを実践してきた。

代表:成清 北斗

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

目的:オフラインとオンラインそれぞれの特性を活かした新しい展示会のあり方を提示すること。アーカイブを通じて、これまでの事業を周知するとともに、同時代の市民活動のあり方を様々な人々と考える機会とすること。

背景:昨年度、一昨年度ともに、新型コロナウイルスの感染拡大によって、計画していた事業内容を展開することができなくなった。また、本事業に限らず、受益者である市民の多くは従来通りの文化芸術体験機会を失うことになり、事業実践者は状況や環境を問わず持続可能な方法を検討する必要に迫られた。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

2017 年、2018 年、2019 年に立川市子ども未来センター(以下:未来センター)にて開催した「おやこ・de・アート展」in 立川のアーカイブ(写真と映像、論文)を、未来センターとオンラインのハイブリッド方式で公開展示した。

未来センターでは新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、来場者に接触することなく会場案内ができるよう、会場案内図に加え各所に QR コードを設置した。それにより、来場者はオンラインからそれぞれの展示についての詳細情報を得ることができる仕組みを築いた。また、オンラインへのアクセスによって会場の展示についても知ることができるという双方向性の実現にもつなげた。そして、アーカイブのさらなる周知として映像と冊子の記録を作成した。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

「結果」実施回数:1 回(26 日間)2021 年 6 月 5 日(土)~30 日(水)/参加者数:3,577 名(施設来場者数:2,825 名(大人 1863 名/小人 590 名/未就学 372 名)/オンライン閲覧者数:752 名(延表示回数))

「成果」オンラインとオフラインそれぞれの特性を活かした新しい展示会のあり方を多様な市民に提示することができた。アーカイブを通じて、これまでの事業を周知するとともに、同時代の市民活動のあり方を様々な人々と考える機会を築くことができた。

「社会的な変化」新型コロナウイルス感染拡大状況下においても、環境や状況にとらわれない文化芸術活動の実践によって地域文化振興に寄与することができた。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

課題:事業に対して熱心になればなるほど、時間をかければかけるほど実施者への負担が増大するため、様々なサポートを受けられる仕組みや制度の充実が待たれる。やりがいのしわ寄せがどこかにだけ行ってしまうのではなく、市民活動の発展は、社会全体で取り組むべき課題として捉えられるようになってほしい。

今後の展望:立川市をはじめとする多摩地域の他団体や文化施設との連携による事業展開を通じて、多様な市民に向けた文化芸術振興と教育普及に取り組みたい。加えて、講演や執筆活動などにも注力していきたい。

7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、「必ず」、別途、ご提供ください。



おやこ

・de・

アート展

2017-2019 アーカイブ in 立川

立川市子ども未来センター & オンライン

2021.6.5 土 - 6.30 水

会場 立川市子ども未来センター 〒190-0022 東京都立川市錦町3丁目2番26号
時間 8:30-22:00* (新型コロナウイルス感染拡大防止のため変更が生じる場合があります)

企画 成清 北斗

主催 Nomad Art ノマドアート



共 催：合人社計画研究所グループ（立川市子ども未来センター指定管理者） 助 成：公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 / 立川文化芸術のまちづくり協議会 / 真知苑 後 援：立川市 / 立川市教育委員会 / 公益財団法人立川市地域文化振興財団 / 武蔵野美術大学 / 桜美林大学 / 立川商工会議所 / 立川観光協会

Oyako de Art Exhibition 2017-2019 Archives in Tachikawa

「おやこ・de・アート展」in 立川は「社会とアートをつなぐ」という目的のため「社会におけるアートの場づくり」として、アーティストの主体性により生まれた展覧会です。東京都立川市内の複合施設である立川市子ども未来センターを会場に 2017 年から 2019 年まで毎年開催され、ふだんはアートにアクセスしづらい子育て中の親子をはじめとする多様な市民に向けたアート体験機会の普及に寄与してきました。

今回のアーカイブ展ではこれまでの展覧会を振り返ることに加え、アートプロジェクトと市民活動、それぞれの要素をあわせ持つ本事業の全体像についても共有することを目指しています。それらを通じて、困難な状況においても持続可能なアートについてみなさんと一緒に探していくきっかけにつなげたいと思っています。

成清 北斗 (企画者)

成清 北斗 NARIKIYO Hokuto

アーティスト

Nomad Art ノマドアート 代表
立川文化芸術のまちづくり協議会
企画運営委員
環境芸術学会 会員

1986 年大阪府生まれ。
ベルリン芸術大学美術学部留学後、
武蔵野美術大学大学院造形研究科
修士課程美術専攻彫刻コース修了。
近年はアートプロジェクトの企画
実施などアートを介した場やできご
との創出を新たな表現と捉え活動
しています。



2017



1

「おやこ・de・アート展」in 立川 -カコのこどもとミライのおとなへ-

2017 年 3 月 19 日 (日) - 26 日 (日)

地域の大学と市民を結び親子で遊べる (体験
できる) アートを展示しました。

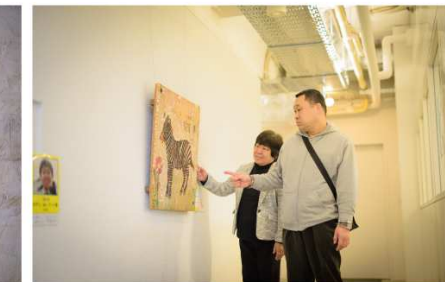
参加アーティスト

稲垣慎 / 木村萌絵 / 鈴木菜緒 / 鈴木華美 /
タイウトン / 早崎七海 / 堀川季沙子 / 正木沙綾
(すべて武蔵野美術大学学生: 開催当時)



A

2018



3

「おやこ・de・アート展 2018」in 立川 -おとなにアソビこどもにセノビ-

2018 年 3 月 16 日 (金) - 21 日 (水・祝)

多様な表現および表現者を多摩地域との関わり
という新たな枠組みから提示しました。

参加アーティスト

阿山隆之 / 遠藤良亮 / 小黒アリス / 小坂真一
(& ウノアキ) / 玉川宗則 / ニシハラ☆ノリオ /
山本麻璃絵



B

2019



5

「おやこ・de・アート展 2019」in 立川 -誰もが表現者になれる展覧会-

2019 年 3 月 21 日 (木・祝) - 24 日 (日)

従来の枠組みにとらわれない多様な表現を通
じ、アートや多様性について見つめました。

参加アーティスト

榎本高士 / OTTI / 西本喜美子 / ノガミカツキ /
ノガミカツキ & 渡井大 / BIEN / 堀内辰男 / 市
民のみなさん: 「ワタシ・フラッグをつくろう!」参加者



C

表紙の写真 上から「ワタシ・フラッグ」市民のみなさん: 「ワタシ・フラッグをつくろう!」参加者 / 「憑依」鈴木菜緒 / 「カプリモノ」(複数点) ニシハラ☆ノリオ
1 「くつつ」「ながいかみ」正木沙綾 / 2 「抱える」早崎七海 / 3 「自販機」山本麻璃絵 / 4 「シマウマ」阿山隆之 / 5 「山田太郎プロジェクト」ノガミカツキ / 6 「無題」西本喜美子

A 「おやこ・de・アート展」in 立川 フライヤー / B 「おやこ・de・アート展 2018」in 立川 フライヤー
C 「おやこ・de・アート展 2019」in 立川 フライヤー

「おやこ・de・アート展 2017-2019 アーカイブ」in 立川

▼本展覧会内容はウェブサイトでも公開しています。

Nomad Art ノマドアート <https://www.nomadart.jp>

新型コロナウイルス感染拡大防止のための変更など
随時情報を更新しますのであわせてご確認ください。

2022 年 3 月 記録集完成予定



Nomad Art ノマドアート

アートやデザインの専門性を有する若手クリエ
イターによって 2015 年に設立された非営利芸
術活動団体。東京都多摩地域を拠点に活動。

立川市オフィス: 〒190-0022 東京都立川市錦町 3 丁目
2 番 26 号 立川市子ども未来センター 2 階 協働事務室
国分寺スタジオ: 〒185-0012 東京都国分寺市本町 2 丁
目 12 番 1 号 宮寺ビル 2 階

<お問い合わせ>

Nomad Art ノマドアート事務局
E-mail: info@nomadart.jp

<アクセス>

立川市子ども未来センター
JR 立川駅 徒歩 13 分
西国立駅 徒歩 7 分
多摩モノレール 立川南駅 徒歩 12 分
有料駐車場あり

